



「ひろば第9号」の内容です。

お知らせ：「川西地区 子どもの明日を考えるつどい 開催報告」、「川西地区 人権を考えるつどい 開催報告」、
 「川西里山・水辺をつなぐ会ニュース (令和4年活動報告)」、「1・2月の講座のご案内」
 講座等募集：「こども新春書初め教室 (冬の川西こどもひろば)」
 「60代からの気軽にできる筋トレ・ストレッチ・有酸素運動講座」、「川西親子ふれあい広場」

冬休み恒例 こども新春書初め教室 を開講!!

冬休み期間中に「冬の川西こども広場」を開催します。「書初め」で新たな気持ちで新年のスタートを切りましょう。小学校の冬休みの宿題の書初めにもってこいです。当日作成した作品は川西公民館のエントランスホールに飾ることができます。出来上がった作品と写真を撮りましょう。



- ◇ 日時 1月4日 (水) 午後1時30分～3時頃 ◇ 場所 川西公民館 (大ホール)
- ◇ 講師 上平正宣さん、堀内重光さん、渡邊秀子さん (公民館利用者団体)
- ◇ 定員 15名 ◇ 持ち物 習字道具、自分の宿題、新聞紙など
- ◇ 申込み 参加を希望される方は**12月22日(木) 正午**までに公民館 (☎22-5004) までお電話ください。
- ◇ 参加費 無 料

60代からの気軽にできる 筋トレ・ストレッチ・有酸素運動講座

◇ 口 徑

回	開催日
1	令和5年1月12日 (木)
2	1月19日 (木)
3	2月2日 (木)

- ◇ 時間 午前10時30分～11時30分 (1時間程度)
- ◇ 場所 川西公民館 (大ホール)
- ◇ 講師 フィットネス・インストラクター 太田 朱子さん

- ◇ 受講料 1回100円 ※その都度、集金します。
- ◇ 持ち物 室内履き (運動靴等)、飲み物、タオル
- ◇ 定員 18名
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員枠を設けて行います。
- ◇ 申込み 12月22日 (木) 午前8時30分から電話で受付を行います。
(川西公民館 ☎22-5004)
- ◇ お願い 人と人との距離、換気などの感染対策を施した上で講座を開催しますが、屋内開催のため、基本的にはマスク着用の参加をお願いします。

川西親子ふれあい広場 ☆1月の予定☆

未就園児の親子が、リトミックや工作などを通じて、ふれあい学び合う広場です。

- ◇ 1月16日 (月) 「親子で楽しむお手玉あそび」
※ セロテープ、油性黒サインペン、毛糸80cm をお持ちの方はご持参願います。
- ◇ 1月30日 (月) 「かわいい鬼に変身! 鬼のお面をつくりましょう」
※ のり、クレヨン、折り紙をお持ちの方はご持参願います。

《共通事項》

- ◇ 対象 未就園児の親子
- ◇ 時間 午前10時30分～11時15分
- ◇ 場所 川西公民館 (大ホール)
- ◇ 持ち物 出席カード、上はき、飲み物
- ◇ 参加費 各回100円



☆☆お知らせとお願い☆☆

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を36人までとし完全予約制で行います。事前にお電話でお申込みをお願いします。1月16日と30日の申し込みは、1月5日 (木) の午前8時30分から電話で受付を行います。
(川西公民館 ☎22-5004)
- ② 当日の受付は、午前10時15分から行います。
- ③ 大人の方のマスク着用をお願いします。
- ④ 自宅で検温をし、体調を確認してからお越しください。
- ⑤ 水分補給以外の飲食は禁止します。
ランチ交流会は中止します。

川西地区『子どもの明日を考えるつどい』参加者の皆様のご感想をご紹介します

10月19日(水)に日本青少年育成協会 主任研究員 木口博文さんから

『みんながハッピーになる 子どもが育つコミュニケーション』と題して、お話しをお聞きしました。

- ・みんながみんな同じ正解を求めるのではなく、それぞれの個性を大切にしながら、自分自身で考え取り組む力を育てていくことが必要であるとお話でした(納得解を求める力が必要)。このために自己肯定感を高く持つことが必要とされ、「そうなんだ」と子どもの話に興味を持ってうなずく「傾聴」の姿勢が大切だとわかりました。
- ・「傾聴」、「質問」、「承認」の「姿勢のトライアングル」を実践することにより、詰問から好循環の会話へ変わっていくことを、子どもとの対話の環境づくりのために大事に考えていきたいと思いました。

川西地区『人権を考えるつどい』参加者の皆様のご感想をご紹介します

11月15日(火)に長野県人権啓発センター 人権啓発・相談員 篠原康広さんから

『身近な人権について ~子どもの人権を中心に~』と題して、お話しをお聞きしました。

- ・「安心、自信、自由」が保障出来る社会になって欲しいと思いました。そのために「ありがとう」を楽しくたくさん言えるようになりたいです。親が言っていれば子どもにも伝わるのではないかと思います。
- ・パワハラ構造が人権問題のすべてに繋がっていると思いました。人権の中身は「安心、自信、自由」であることに納得しました。「ありがとう」のひと言が大切だと思います。人との接し方をちょっとは変えようと思いました。
- ・自分の持っている力をどう使うか、この人のために私ができることは何か、ということも人権なんだということを学ぶことができて良かったです。「ありがとう」をたくさん言える人になりたいと思いました。
- ・人に迷惑をかけないようにしたいと思っていましたが、みんなが助けあっていくことが人間であり、助けてと言える勇気を持ちたいと思いました。

川西公民館の全館清掃を行いました。

11月28日(月)に利用者団体や一般利用者の皆様にご協力をいただき、公民館の全館清掃を行いました。日頃の活動で使用する部屋の汚れをきれいに清掃していただきました。

40人近い皆様にご参加いただきました。この紙面をお借りして、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。



浦里小六年生の平林優佳さんが善行表彰されました。

上田市では、青少年の健全な育成に寄与することを目的として、地域社会で善い行いをした青少年を毎年表彰しています。

平林さんは、迷子の女の子に声掛けして家まで送り届けたという、優しさと勇気ある行動に対して、表彰されました。

おめでとうございます。

避難・消火訓練を実施しました。

11月28日(月)の全館清掃に引き続き、サイレンを鳴らした実践さながらの避難訓練を実施しました。

参加者の皆さんは、日頃の活動で使用する部屋から避難することで避難経路を確認しました。公民館をご利用の皆さんは、非常時に備えて、避難経路の確認をお願いいたします。

また、避難訓練にあわせて水消火器による消火訓練も実施しました。

訓練後、川西消防署の方から東日本大震災の教訓として、「いつ何時災害が発生し、車を使用することもあるため、ガソリンの残量は余裕があった方が良い」とのアドバイスをいただきました。



1・2月の講座の御案内

(受講者の方はお忘れなく)

◆ 上田市誌を語る講座

第8回 1月17日(火) 午前10時~

二つの戦後開拓② 山越脩蔵と孀恋村中原開拓